

7. 安全心得

仕事はなによりも安全が第一です。60歳以上の高年齢者である会員の皆さんには特に安全作業に気を付けて頂きたいので、次の注意事項を固く守ってください。

(1) 作業は安全第一を心掛け、急いだり、あわてたりしないこと。

(2) 器具類は、使用する前に必ず点検をすること。

(3) 服装・履物は作業に合った動きやすいものにすること。

作業内容に合わせて作業服、履物、名札等の服装をきちんとして働きやすいようにすることが必要です。

(4) 作業前には軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。

(5) 加齢による諸機能の低下を十分認識し、無理をしないこと。

「なあにこのくらい」と気力は若い時のままでも、体力や視力などはどうでしょうか、自分の体のことを考えて作業しましょう。

(6) 作業現場は常に整理整頓を心掛けること。

(7) 共同作業では、合図・連絡を正確に行うこと。

(8) 帰宅するまでが仕事のうち。交通事故には気をつけること。

常に時間には余裕を持ち、焦りや無理な走行・横断等はしないようにしましょう。

(9) 健康には常に注意し、健康な状態で就業すること。

定期的に健康診断を受け、常に自分の健康状態を知っておきましょう。

(10) 仕事の前日は、十分な睡眠をとるように心がける。睡眠不足は事故のもと。

(11) 無理な体勢はとらないこと。

重い物を持つ場合や脚立の上での剪定作業などは、腰や腕など体に負担のかからない体勢で作業するようにしましょう。

(12) 器具等は正しく取り扱うこと。

刈払機、除雪機などの機械は、少しでも取扱いを間違えると大きな事故に繋がります。

脚立・ハシゴも立てる角度や立てる場所に気を付け、必ず開き止めをかけましょう。

(13) 現場によっては命綱（安全バンド）、安全帽（ヘルメット）の着用をすること。

現場と作業内容に合わせて安全バンドとヘルメットの着用をしましょう。

安全バンドは事務局で貸出しています。ヘルメットは事務局でシルバー名とマーク入りのものを販売していますので、欲しい方は職員におたずねください。

(14) 慣れた作業こそ、手抜きせず基本を守ること。

「初心忘れるべからず」を常に頭において作業しましょう。